

世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 マリ共和国 



【表紙の写真】

(右上) 杵を使って食事の準備をするマリの女性
(P.10)

(左下) ジェンネの大モスクと月曜日
(P.14)

Contents

01 こんな想いを込めました!

02 こんな教材です!

03 なぜマリ共和国?

第1章 マリってどんな国?

= キャラバン基地から生まれた黄金の国 =

05 マリってどんな国なんだろう?

09 マリ料理を味わっちゃおう!

11 伝統的な音楽の国マリ

13 泥の天国!?

15 砂漠を生きる人々

17 ちょっとブレイク ~おしゃべりな太鼓ジンベ~

第2章 へえ~! マリと日本

19 マリの暮らし 日本の暮らし

23 フォトギャラリー ~おしゃれなマリの女性たち~

第3章 一緒に考えよう! こんな課題

25 安全な水を求めて

27 STOP! 砂漠化

29 ちょっとブレイク

~飽きないで、あきらめないで、続けているとちゃんとよくなる
カラ=西アフリカ農村自立協力会~

第4章 そして未来へ

31 世界を変えるスピーチ

33 この星をこれ以上こわし続けないで

~12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ~

参考資料

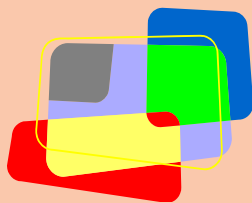
37 目で見るマリ

39 マリ地図

41 参考文献・データ等の出典

41 ご協力いただいた団体

41 2009年度執筆・教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい！つなげていきたい！
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

人の顔が見える教材をつくりたい！

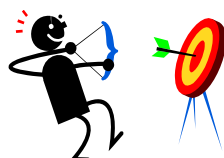
「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～、こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいなと思います。

未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学生高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター(参加型プログラムの進行役)や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえようようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、マリのほんの一面です。本書だけでマリのすべてがわかるわけではありません。マリに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

使い方は自由です


とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。













カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。

本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



	参加型のプログラムです。必要に応じてコピーし、配布してください。		プログラムで模造紙を使います。
	プログラムに関する説明です。ファシリテーター・先生用です。		プログラムでマジックを使います。
	プログラムのねらいです。		プログラムで付箋を使います。
	ちょっとブレイク一口コラムです。		プログラムでA4用紙を使います。裏紙等を活用してください。
	プログラムに使う資料です。必要に応じてコピーし配布してください。		データ等の出典です。
	コピーし、カード等に切り離して使ってください。		写真の撮影者です。

なぜマリ共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

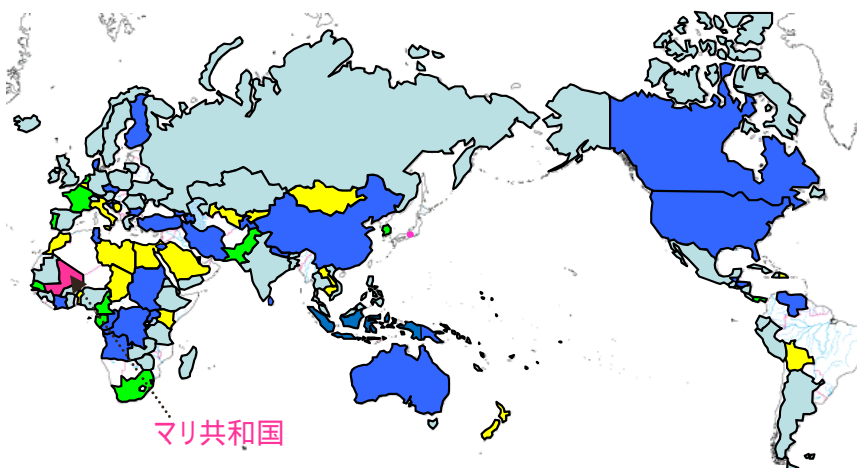
2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国(日本を除く)のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。そして、マリ共和国のホームタウンは、甚目寺町でした。



愛知万博 / アフリカ共同館



マリ共和国

- 本教材
- 2009年度教材作成予定の国
- 2008年度教材作成の国
- 2007年度教材作成の国
- 愛知万博公式参加国

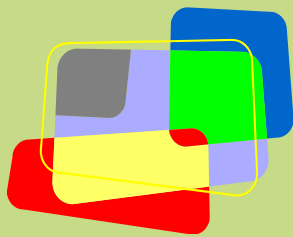
2009年度作成 予定 (33カ国)	アゼルバイジャン共和国 アメリカ合衆国 アンゴラ共和国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和国 ウガンダ共和国 オーストラリア連邦 カナダ グルジア コートジボワール共和国 コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和国 デンマーク王国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2008年度作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマール・ヒリーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和国 ベルギー王国 ボリビア共和国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2007年度作成 (10カ国)	オランダ王国 ガボン共和国 カメルーン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国

 第1章

マリってどんな国？

=キャラバン基地から生まれた

黄金の国 =



マリってどんな国なんだろう？

① ところで、みなさんはマリのこと、どのくらい知っていますか？

① 右の地図でマリはどこでしょう？

ヒント

7つの国に囲まれた内陸の国です。

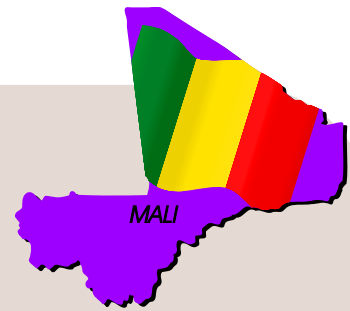


② P.7～8の写真はマリ共和国の写真です。マリ共和国らしいと思う写真を3枚選んでみましょう。その写真を選んだ理由は何ですか？ グループで話し合ってみましょう。

③ マリの概要について読んでみましょう。



マリ共和国は西アフリカの内陸国で、首都はバマコ市。南部にニジェール川、西部にセネガル川、北部にはサハラ砂漠の大地が広がっています。気候は乾季と雨季の2つに分かれ、乾季は11月頃～5月頃まで、雨季は6月頃～10月頃までです。マリの人口は比較的気候の穏やかな中央部とニジェール川流域に集中しています。



この地域は、ラクダ隊商ルートのキャラバン基地であり、3～4世紀頃から黒人国家が形成されたと言われていました。13世紀にはマリ帝国、15世紀にソンガイ王国、17～18世紀にはバンバラ王国などが繁栄しました。

16世紀後半からモロッコの支配を受け、19世紀にはフランスが進出し、フランス領西アフリカ植民地の一部となりました。1958年にフランス共同体内の共和国となり、1959年セネガルとともにマリ連邦を結成し独立。1960年にセネガルが分離し、マリ共和国として再出発しました。

現在、マリは23の民族がいる多民族国家です。公用語はフランス語ですが、多民族の使用する言語が国語となっています。マリ帝国、ソンガイ王国、バンバラ王国などで育まれた文化と伝統は、現代のマリ社会にも引き継がれています。

マリの主産業は農牧業で、穀物や綿花、落花生などが栽培されています。また、金も産出されかつては「黄金の帝国」と呼ばれていました。

世界文化遺産は3ヶ所。その他、ユニークな建築物、美しい民族衣装など、西アフリカの観光スポットの1つとなっています。

④ 概要を読んで、マリ共和国のイメージは変わりましたか？
写真をもう一度見ながら、グループで、マリ共和国を紹介するキャッチフレーズを考えてみましょう。



- ① モーリタニア・セネガル・ギニア・コートジボワール・ブルキナファソ・ニジェール・アルジェリアの7カ国と国境を接しています。



- ②
- A 砂漠化で砂に埋もれる危機が迫っている黄金の都トングクトゥ。
 - B 標高差500メートル、幅は約150キロメートルのバンディアガラ断崖。周辺にはドゴン族の集落が点在し、1989年世界遺産に登録されました。
 - C ニジェール川は古くからここに住む人たちに恵みを与えています。
 - D ジェンネのグランドモスク前の広場で毎週開催される月曜市は、色とりどりの美しい民族衣装や、ニジェール川で採れる川の幸、民具などが所狭しと並べられます。
 - E 彫りの柱で囲まれたドゴンの村の集会所。ドゴンはアートで世界的に有名です。
 - F 主にニジェール川、セネガル川を中心に漁業が営まれています。加工品としては、年間15,000トンの魚の燻製が生産されており、一部が周辺国に輸出されています。
 - G ガオにあるソンガイ帝国のアスキア初代皇帝アスキア・ムハンマド1世の墓です。
 - H マリでは、年間69万トン以上の綿花が生産され、アフリカではエジプトに次ぐ綿花輸出国です。
 - I 牛約700万頭、羊約600万頭、ラクダ約30万頭、家畜以外に200万羽以上の家禽を育て、主に遊牧の形態で畜産業が営まれています。
 - J バマコ市内を走るバイク。首都バマコは、マリ共和国の行政と商業交易の中心地で、ニジェール川の漁業が盛んです。現在の人口は100万人を超えています。
 - K バマコにはモニュメントがたくさんあります。
 - L 1960年フランスからの独立を記念した独立記念塔です。
 - M 日干し煉瓦の家が立ち並ぶニジェール川沿岸の比較的大きな町です。
 - N マリ北部サハラ砂漠の真ん中にあるタウデニ岩塩鉱床から砂の海を越えて塩の板を運ぶラクダキャラバン。
 - O マリ共和国北部砂漠地帯のファギビンヌ湖。1970年代は満々と水をたたえていましたが、近年は川からの流入が減少し、湖のほとんどが干上がってしまいました。
 - P 人々に日常的に飲まれ、親しまれているハイビスカスジュースの素となる花です。

A



B



C



D



E



F



G



H



I



J



K



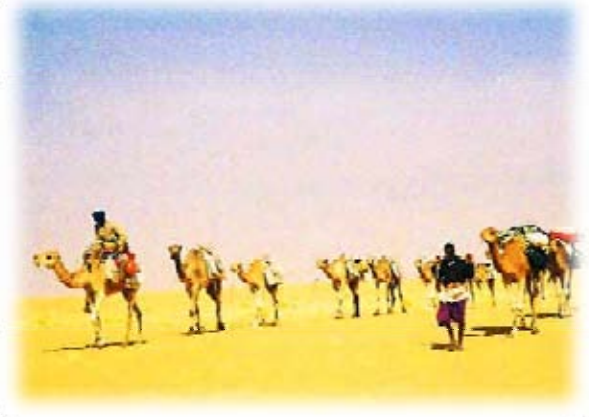
L



M



N



O



P



マリ料理を味わっちゃおう！



マリの人たち、いつもどんな料理を食べているのでしょうか？

次の食材は、マリ料理によく使われる食材です。これらの食材は日本にもありますか？

さて、これらの食材を選んでマリ料理を想像し、模造紙に絵を描いてみましょう（下の食材以外の食材も使ってOK!）。また、絵が描けたら、料理名をつけましょう。

*奴隷貿易と落花生についてはセネガル教材参照

A

オクラ



原産はアフリカ北東部。日本には19世紀に渡来し、多く作られるようになったのは1965年ごろからです。

B

ピーナッツ



原産は南アフリカ。西アフリカ-ブラジル間の奴隷貿易を維持するために落花生が用いられ*、そのまま西アフリカ、南アフリカに栽培地が広がっていきました。左がマリ、右が千葉県産。ずいぶん大きさが違います。

C

スンバラ



ネレと呼ばれる木の実の中にある種から作られ、納豆のような匂いがします。日本の味噌や醤油のようなもので色々な料理に使われます。

D

バシ
(クスクス)



小麦粉やミレットを粉にして水で練り、小さな粒にして蒸したものだ。主に北アフリカで広く食されています。

E

ミレット



ヒエの仲間で、米よりも水が少ないところでも育つので、マリでは多く生産されています。

F

料理用バナナ

熱帯地域を中心に広く栽培され、油で揚げるととてもおいしいです。見た目は日本で食べている生食用のバナナに似ていますが、長さが30cmぐらいあります。



G

キャッサバ



タピオカの原料となるイモ。乾燥地や栄養の少ない土地などでも栽培ができ、食糧問題を解決する食材として注目されています。

H

ヤムイモ



アフリカ・熱帯アジア・ラテンアメリカ・西インド諸島にかけての広い地域で主食や根菜として栽培されています。



P.9の解説です。



マリの食文化を通して、人々の日常生活に触れよう。

マリの食文化

マリが位置する西アフリカは根菜農耕文化圏といわれるほど、イモ類、雑穀の生産が多く、ヤムイモなどの多様なイモ食文化があります。主食の穀類やイモ類は粉にしたり、パスタ状にするなど、さまざまな加工をします。

また、バナナ（調理用）、とうもろこし、燻製にした川魚、ピーナッツソースで煮込んだ肉料理などがあります。

庶民の日常の食事としては、モニ（小粒のアワやキビ、トウモロコシなどで作るお粥）、バシ（クスクス）、トウなどがよく食べられます。生野菜は動物が食べるものという認識が強く、野菜はそのまま料理するというより、煮込んでソースにすることが多いです。果物もおいしく、マンゴー、オレンジ、バナナなどが食べられますが、特にマリのマンゴーはおいしく、ヨーロッパなどに輸出されています。



ヤムイモのマーケット



ヤムイモやキャッサバなどを杵（きね）でついて、トウという餅のようなものをつくります

マリ料理いろいろ



調理用バナナの揚げ物



トマトシチューとトウ



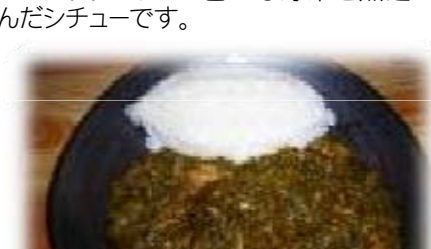
ピーナッツシチュー（TIGADEGE／ティガデゲ）
ピーナッツはバンバラ語でTiga。
ピーナッツバターと色々な野菜を煮込んだシチューです。



たこ焼きのようなフライパンで焼いたンゴミ



おかゆ



サガサガ

葉っぱのソース。キャッサバ、さつまいもの葉、モロヘイヤ、バオバブの若葉などの葉っぱを使います。

粉にしたミレットを発酵させて作ったもので（とうもろこしや米から作る場合もある）、子どものおやつなどとしていただきます。

伝統的な音楽の国マリ

① マリには生活に根ざした独特の音楽文化があります。さて、それは…?

- ① マリの学校には、音楽の授業がありません。また、かつては一般の人々が歌を歌うことは恥ずかしいこととされてきました。それはどうしてでしょう?
- ② では、「グリオ」についての説明を聞いてみましょう。(→P.12)
- ③ 多民族国家マリ共和国では、民族ごとにそれぞれグリオが存在し、様々な役割を担っています。次の写真はグリオが呼ばれることのある様々な場面を写した写真ですが、どんな場面なのか想像してみましょう。

A



B



C



D



- ④ 次はマリで使われている楽器の写真です。さて、何で作られているでしょう?

F バラフォン

G ジャバラ

E ジャンベ



H ジュジュ

I ドウンドウン





① マリ人は音楽や踊りが大好きで、お祭りやお祝いのときはもちろん、みんなが集まって気分がのってくると、すぐに踊りだしたり、手拍子をしたり、バケツの底を叩いてリズムをとったりします。音楽は生活と一体となっており、特に音楽の「授業」もないのです。ただし、歌や楽器については、誰にでもできるものではなく、「グリオ」と呼ばれる世襲制の音楽家たちによって演奏されます。しかし、最近では、サリフ・ケイタなどのポピュラー音楽がヨーロッパで大ヒットするなど、グリオ出身でない音楽家も出てきています。



マリ帝国以来続く伝統的なグリオ



グリオは西アフリカの伝統的な世襲制の音楽家のことで、「口承伝承人、語り部」を意味するフランス語。バンバラ語では「ジェリ」と言います。

マリでは、文字のなかった時代、音楽で歴史を伝えました。主人である一族の歴史を代々語り継ぎ、子どもが生まれたときや成人式、婚約式、お葬式など主人の家の祭りごとには必ず呼ばれ、一族の祖先や主人を称える歌を歌い、莫大な報酬をもらっていたのです。

グリオの楽器はとても神聖なものとされ、一般の人々は触れることも許されなかったとされています。彼らの音楽や詩は、ニュースを伝える役割も担い、社会的にも大きな影響力を持っていました。また、彼らは薬や医療など、豊富な知識を持っていたため、人々から尊敬されていました。

③

A 狩り サバンナで狩をする人々は、危険なサソリ、毒蛇、ライオンなどから身を守るために音楽で勇気を奮い立たせます。

B 葬儀 ドゴン族の仮面祭りは60年に一度のシギの祭り、葬送の儀式ダマがあります。シギの祭りは7年かけて村々をまわります。シギは蛇の姿で、死んでしまった先祖への儀式を行います。このときドゴン最大級の蛇の仮面が新たに作られます。葬送の儀ダマはシギのときに踊った男性を弔い、人々を守る先祖となるべく葬儀の最後に仮面ダンスが行われます。ダンスのとき活躍するのがグリオです。

C お祝い 街を歩いているとジャンベの音や歌が聞こえてきます。マリでは、子どもが生まれたとき、おまつり、割礼、結婚などの人生の節目でパーティをします。町内では収穫、新しい機械の導入、年中行事などで人が集まり道端や広場などで歌や踊りが行われます。民族によって演奏される楽器や踊り方が違います。

D 情報交換 砂漠の民、トゥアレグ族の伝統フェスティバルでは会議や情報交換が行われ、同時に音楽やダンス、ラクダレースなどが開催されます。砂丘には多くのトゥアレグ族がラクダに乗って集まってきます。

④

E ジャンベ 太鼓は杯型にした丸太をくりぬき広いまうにヤギの皮を張ったもので、バンバラ族が生み出したという説があり、今では西アフリカ一帯で愛用されています。(→P.17)

F バラフォン 赤く硬い木を使い、音盤の下に瓢箪をぶら下げて、音を共鳴させます。

G ジャバラ ひょうたんの周りに種、ビーズ等を通した編みをかけた楽器で、踊る人が手に持ちます。

H ジュジュ 植物の種をつなぎあわせ、殻どうしがぶつかって音が出ます。踊る人が使います。

I ドウンドウン 牛の皮を張った両面太鼓で、大中小の3本一組でベース楽器の役割をします。

泥の天国！？

① マリには、ちょっとユニークな文化があります。それは…？

次の写真はすべてマリに関する写真ですが、ある共通点があります。それは何でしょう？

A



B



C



D



E



F





P.13のこたえと解説です。



マリ独特の文化に触れ、マリに対する理解を深めよう。

こたえは**泥**です。

ニジェール川沿いに位置する都市ジェンネは、アラビア語で「天国」という意味を持ちます。ニジェールと支流に囲まれた街は、建物のほとんどが「泥」でできています。

また、マリ共和国では、昔から泥で布が染められてきました。自分の身体を悪いモノから守るために、泥で染めた布を身につけるそうです。



モスクの内部



乾季になると川底が浅くなり、泥が容易にとれるようになります。



日干しレンガを積み上げ家を建てます。

A ジェンネの泥の大モスク

1280年に建設され、規模としては世界で4番目のモスク、土でできたモスクとしては世界最大です。柱は90本、窓は100箇所、出入口は10箇所あります。正面は男性の、側面は女性の入り口になっています。内部の巨大な柱と柱の間は狭く、縦の空間は広く(高い)、通路にはゴザや絨毯が敷いてあります。マリは、13世紀以来の交易により、言語も文化も異なるさまざまな民族が暮らしています。その多民族を一つに結ぶのが、この泥のモスク。住民総出で、年に1度化粧直しを行います。

B 泥でできた建物 **D** ジェンネの街並み

建物は、川の泥と作物の殻を混ぜ込んだ日干しレンガを積み、「テロン」(椰子材の木片)で補強して作られます。テロンは外壁を突き抜けて、外壁の補修工事の足場として使われるほか、雨で泥が流れ落ちるのをとめる役目もします。ほとんどが2階建てです。泥でできたモスクや民家は雨季に入る前の乾季に塗り直します。塗り直しの日取りは町の長老たちによっておよそ1ヶ月前に決められ、村の人々と専門家が協力して作業を行います。外壁は、ジェンネに住む世襲制の専門家が塗ります。泥を手につけながらおよそ3~4時間で塗り終わります。(暑いので泥が乾かないうちにすばやく作業するのです。)

C 泥で作った日干しレンガ

マリを流れるニジェール川が運んできた泥は良い建築材料になります。泥の日干しレンガを造り、レンガを積み重ね、さらに泥を塗って外壁をととのえます。

E **F** 泥染め

アフリカには、「藍染」「泥染め」「ワックス染め」など伝統的な布の染め方がありますが、特にマリでは、「泥染め」や「絞り染め」が伝統的な技法とされています。泥染めによく使われる布は、幅15センチほどの細い幅でおられた布をつなぎ合わせ、1枚の大きな布に縫い合わせて、衣服等として使われます。染色に使われる泥は川から採取して1年以上乾燥させたものを水で溶いて使います。植物で下染めをし、その上に泥をのせることにより、植物に含まれるタンニンと泥に含まれる硫化鉄が化学反応を起こし、布が染まるのです。希望の色を出すために、泥にある種の植物を混ぜ合わせます。民族によって柄の特徴があります。



機織りの男性と見学の子どもたち

カラ=西アフリカ農村自立協力会

マリ共和国の世界遺産

マリ共和国には3つの世界遺産があります。

トンブクトゥ

ニジェール川交易のサハラ砂漠の南端の古い町。13世紀、岩塩や黄金の交易拠点として栄えましたが、16世紀末ごろから衰退。現在は「伝説の黄金の都」として観光客が訪れますが、周辺が砂漠化し、「危機に瀕している世界遺産リスト」に登録されています。

ジェンネ

トンブクトゥと「双子の姉妹」と呼ばれる町です。13世紀末から農産物の供給地、学芸や宗教の中心都市として発展しました。「ニジェール渓谷の宝石」とも呼ばれます。モスク前の月曜日も有名です。

バンディアガラの崖

約200kmにわたる断崖に暮らすドゴン族の村は、壮大な神話世界、芸術的な工芸文化を持つ村として知られています。神話で伝えられるように、頭を北に向けた人の形に村が作られており、様々な動物や鳥、人などを象徴した仮面の儀礼祭は有名です。

砂漠に生きる人々



実はマリの国土の65%が砂漠です。

① 「砂漠」というとみなさんは何をイメージしますか？
「砂漠」からイメージすることをみんなで出し合ってみましょう。

② マリ共和国は、サハラ砂漠の南側に位置し、国土の3分の2が砂漠です。
では、サハラ砂漠についてのクイズです。グループで答えを考えてみましょう。

A サハラ砂漠の「サハラ」の意味は？ ① 砂 ② 荒野 ③ 狩猟

B サハラ砂漠の面積は、どの国の面積とほぼ同じ？ ① 日本 ② オーストラリア ③ アメリカ合衆国

C サハラ砂漠は、アフリカ大陸のどのくらいを占める？ ① 約10分の1 ② 約5分の1 ③ 約3分の1

D サハラ砂漠の中で砂の砂漠はどのくらい？ ① 約4分の1 ② 約2分の1 ③ 全部

E サハラ砂漠に接しているのは何カ国？ ① 6カ国 ② 11カ国 ③ 16カ国

③ 次の写真は、サハラ砂漠に住む人々の写真です。
みなさんがイメージしていた砂漠と同じですか？ 違いますか？ 写真から、砂漠の生活を想像してみましょう。

F



G



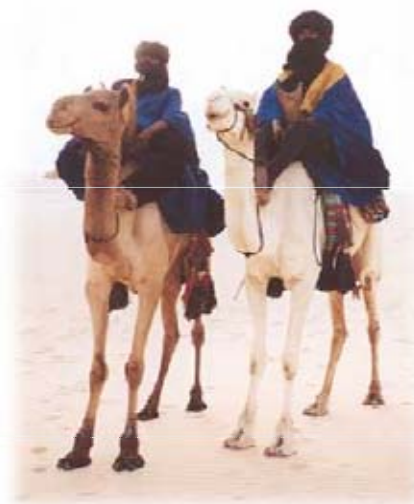
H



I



J





1 「砂漠」の決まった定義はありません。雨があまりふらず、降水量より蒸発量の方が多く、「非常に乾燥した地域」を指して、砂漠と呼びます。(地球的課題の1つである「砂漠化」については、砂漠化対処条約の中で「乾燥、半乾燥および乾燥半湿潤地域において、気候変動(干ばつなど)や人間活動を含むさまざまな要因によって起こる土地の劣化」と定義されています。)世界にはサハラ砂漠のほか、アフリカ南部のナミブ砂漠、中国北西部のタクラマカン砂漠、中国北部のゴビ砂漠、南米のアタカマ砂漠など広大な砂漠があり、陸上の4分の1以上の面積を占めると言われています。「砂漠」というと、一面砂地が広がって風紋を織りなしているイメージがありますが、実際には岩石砂漠、土砂漠など、様々な地形があり、一番多いのは、岩石砂漠です。

2 **A** ②荒野 アラビア語で「荒れた土地」を意味します。

B ③アメリカ合衆国 サハラ砂漠の面積は約1,000万km²。
日本37.79万km²、オーストラリア769.2万km²、アメリカ合衆国962.9万km²です。

C ③約3分の1 アフリカ大陸の面積は、約3024.4万km²です。

D ①約4分の1 残りの4分の3はレグという礫砂漠です。(風や一時的な流水で砂や泥が運び出され、一面が小石で覆われた砂漠。)

E ②11カ国 マリのほか、エジプト、リビア、チュニジア、アルジェリア、モロッコ、西サハラ、モーリタニア、ニジェール、チャド、スーダンに及びます。



3 **F** トゥアレグ族(遊牧民)の移動式住居。中は広く涼しくなっています。

G 牧畜民フラノの女性たち。市場で自家製のチーズや牛乳、山羊の乳を売ります。ブル、フラ、フルフルベなどとも呼ばれます。

H 乾季はサハラ砂漠から「ハルマツタン」と呼ばれる熱風が吹き、砂を運んでくるため、空は曇り、太陽は弱々しく見えます。

I マリ原産のアザワク犬。サヘルに住むトゥアレグ族の狩猟や番犬として大切に飼育され、同じ寝床で寝起きます。大きくなるまで外に出さないことにより、盗賊や野生動物から家族を守る立派な番犬になるそうです。主人に忠実なのでむやみに人は襲いません。

J トゥアレグ族の男性は藍染の民族衣装ダアラと青いターバンを身につけるため、『青の人』『青の民』といわれます。目以外を覆う長いターバンは、実質的には砂漠の強い日差しや砂嵐から顔を守るためと、儀礼的な役割があります。ターバンは氏族、家系などによって色が違います。トゥアレグ族は階級制度が存在し、階級によって皮膚の色、生活様式、ラクダの乗り方が違います。

サハラ砂漠に生きるトゥアレグ族

トゥアレグ族は、主にサハラ砂漠を拠点としてマリ、ニジェール、リビア、アルジェリアなどで遊牧生活を送る民族です。ベルベル系に属するタマシエク語という言語を使い、ティフィナーという独特なアルファベットを用います。また青い服を常に着ていたことでブルーメンと呼ばれたり、タマシエクと呼ばれたりもします。高貴で誇り高い民族で、男性は主にラクダの飼育を行い、女性はキャンプの周辺において家畜を飼育します。季節と牧草地によってキャンプを移動します。

彼らは穏やかなイスラム教を実践し、女性に自由を与えるという独特な文化で知られています。男性が複雑な社会や名誉に関する規制によって頭と顔をターバンで巻き、女性はヴェールで軽く頭を覆います。



おしゃべりな太鼓ジンベ



太鼓文化が豊かな西アフリカ

アフリカの楽器と言えば、最初に思い浮かべるのが太鼓。総称して「タムタム」と呼ばれますが、様々な形の太鼓が人々の暮らしと深く結びついています。いわゆるブラック・アフリカ(サハラ砂漠以南)の多くの地域では、太鼓は娯楽や儀礼に欠かせないだけでなく、通信手段としても大切な役割を果たしています。そのため、アフリカの人たちは、「太鼓を演奏しよう」とは言わずに、「太鼓を話そう」「太鼓で話そう」と言ったり、良い音色の太鼓のことを「この太鼓はよくしゃべる」と言ったり、ひとりで勝手に太鼓をたたいている人を指して「あいつの太鼓はしゃべりすぎ」と表現するのです。

マリ共和国が位置する西アフリカは、太鼓の文化が豊かな地域で、アフリカの音楽文化の中心であると言われ、西アフリカの人々は世界で一番リズムミカルな人々とも言われています。



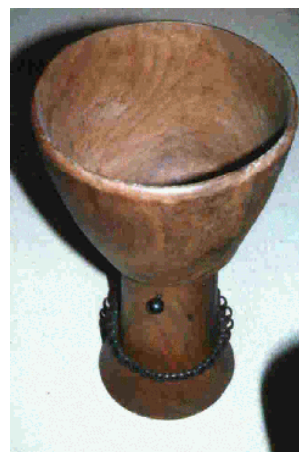
ジャンベ(ジンベ)

ジャンベは1本の木をくりぬいた胴にヤギの皮を張った太鼓で、スティックなどを使わずに手でたたきます。ジャンベの発祥にはいくつかの説がありますが、現在のマリ共和国のワソロ地域でバンバラ語を話すため、バンバラ族固有の太鼓として生まれたという説が有力です。

ジャンベの名前は、バンバラ族のことばで「ジェベ・バラ」と呼ばれたことに由来すると言われています。ジェベは「調和」、バラは「太鼓」を意味することばで、人々が太鼓の周りで仲良くなる、調和するという意味があるそうです。

ジャンベに使われる木は、地域や言語によって異なりますが、マリではタリ、コバ、ケコ、リンゴと呼ばれる木が使われます。また、現在はヤギの皮が張られていますが、昔は、アンテロープ(アフリカのカモシカ)の皮が使われていました。薄くてじょうぶだったので、高い音(空気の細かい振動)を遠くに伝えるのに適していたからです。

ジャンベの魅力は何と言ってもその音。3つのトーンを出すことができ、「人の幸福感を増幅させる音」とも言われます。また、ジャンベで演奏されるリズムには、すべてに意味や役割があります。そして、それぞれのリズムには、そのリズムのためのダンスがあり、ダンスのステップもその意味や役割にあったものになっています。たとえば「カキランベ」は豊作祈願、「ドンバ」は結婚式またはお祝いのためのリズムです。



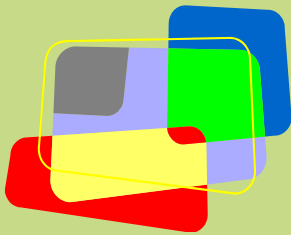
ジャンベの人气が地球的課題に! ?

1980年代半ばから、世界中でジャンベが演奏されるようになり、もともと村に数台あればよかったジャンベの需要が急増した結果、西アフリカの森林が破壊されるという問題が起こりました。ヨーロッパ、アメリカ、日本からの注文が増え、素材の木が無計画に伐採されるようになったのです。現在、森林を守るための取り組みも始められています。



 第2章

へえ～！マリと日本



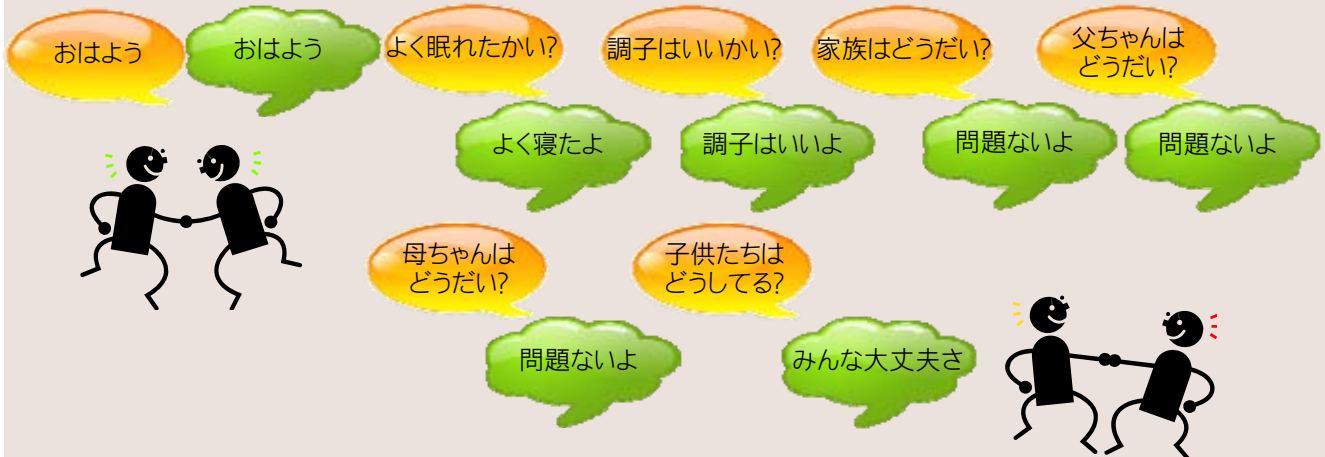
マリの暮らし 日本の暮らし

❓ マリの人たちの暮らしてどんな暮らしなのでしょう？
日本と同じ？ それとも違う？

① 次のカードA～Fは、マリの人々の暮らしや社会について書かれたものです。
読んでみましょう。

A 挨拶を楽しむマリの人たち

ある朝のこと。トゥレさんとデベさんが顔を合えました。



トゥレさんがデベさんのことを聞き終わると、今度はデベさんが同じことをトゥレさんに聞いて、30分以上も挨拶が続き、その間ずっと握手をしています。やっと別れた二人。しばらく行くとまた別のと同じ挨拶を…。

バンバラ語に挑戦！！

おはよう：アニ ソゴマ
こんにちは：アントレ
こんばんは：アニ シュ

B マリの家族は大家族です

祖父母、父母、おじ、おば、甥、姪、友人なども同居します。遠くに住む親類や家族の友人などが家族のように暮らしていることもあります。最年長の男子が家長となり、イスラム教では一人の男性は4人までの妻を持つことができるので一夫多妻の家族もあります。

C 男性と女性は別々！？



例えばバンバラ族の家族は1つの建物と一緒に暮らすのではなく、お父さんとお母さんはそれぞれの家を持ち、子どもはお母さんの家で寝ます。食事は、男性と女性別々に食べます。



自分の作った料理を勧めあつて一緒に食べる女性たち

D 家の仕事はみんなで！

家族の中で一番早起きなのは女性たち（お母さんとお手伝いのできる女の子）です。火をおこし朝食ができる頃、子どもたちと男性が起きてきます。

女性の仕事は食事を作ること、たきぎ取り、水汲み、子供の世話、脱穀、庭の手入れなどです。

男性の仕事は、雨季は畑で働き、乾季は泥の家を修復したり建て直したりします。

大きな子どもたちは小さな弟妹の世話をして母親の手伝いをします。



夕方には、それぞれ自分たちの食事の分だけ、杵（きね）を使って Yamuimo や Kyassaba などをつまみます。



たきぎ取りも女性の仕事です。



洗濯とたきぎ取りは数日に1回。洗濯は川でもありますが、井戸の水を汲むこともあります。



雨季、お父さんと男の子たちは牛を使って農耕をします。



乾季は家の建築や補修をします。

インターネット連続講座 保坂実千代

E お茶で友情をたしかめ、お茶で家族と団らんするマリの人々

マリにはお茶で人をもてなす習慣があります。マリではイスラム教の戒律があり、人々は酒を飲みません。その代わりにお茶を楽しんでいます。木陰などにゴザなどを敷いて、2時間ほどかけゆっくりお茶をいれ、おしゃべりをして過ごします。このお茶の時間こそ人生最大の幸せと感じているそうです。マリ式お茶の入れ方は、まず、ポットでお茶に砂糖を入れ煮出します。煮だしたお茶のポットを高く上げて、小さなグラスめがけてお茶を注ぎ、泡を立てます。泡を立てる作業を数回繰り返します（3回繰り返すのがマナーです）。泡を立てることで、お茶の香りを封じ込めるのです。



マリ共和国大使館

F 人間関係を大切にするマリ社会

マリの社会は人間関係を重んじ、社会全体が道徳を守ろうとする意思を持っています。かといって保守的ではなく、開放的で他の宗教や考え方の違いも受け入れてしまう柔軟性があります。23の多様な民族が暮らす国で、それぞれの民族が独自の文化・言語・ルールを持っていますが、どの民族も「目上の人を尊敬する」という共通の文化を持っています。ふだんから、自分の親の年齢に近い人を親と同様に尊敬しなければいけないし、必要とされれば、可能な限り支援しなければいけません。また、マリの人たちは、「来るものは拒まず!」で、だれでも家に受け入れます。イスラム教を信じている人が多いので、いいことをしてもそのお返しを求めません。良いことをすれば、神の祝福があると信じているのです。

- 2 模造紙を下のように区切り、P.7～8の写真も見ながら、「日本と似ているところ」「日本と違うところ」「マリのすてきなところ」「日本のすてきなところ」をできるだけたくさん挙げてみましょう。

マリと日本 似ているところ	マリと日本 違うところ
マリのすてきなところ	日本のすてきなところ
マリの課題	日本の課題

- 3 マリの課題としては、例えば次のようなものが挙げられます。表の「マリの課題」のところに貼りましょう。

貧困

1日1米ドル未満で暮らす人の比率は51%です。



生活のインフラが不十分

適切な衛生施設を利用する人の比率は45%です。



識字率が低い

成人の総識字率は23%です。



医療が充実していない

肺炎と疑われる症状を呈していた5歳未満児のうち適切な処置を受けた比率は38%です。



乳幼児の死亡率が高い

5歳未満児の死亡数は、1,000人あたり196人です。



栄養不足

栄養不良の5歳未満児の比率(低体重中・重度)は27%です。



水不足


改善された水源を利用する人の比率は60%です。



平均余命短い

出生時の平均余命は54歳です。



 世界子供白書2009(ユニセフ)

- 4 では、日本ではどのような課題があると思いますか？ みんなで書き出してみましょう。

- 5 できあがった表を見て、どんなことに気づきますか？ 感想を話し合ってみましょう。



甚目寺町で開催された「マリ共和国を知り・つながる体験型連続講座」の中で参加者から出された「似てるところと違うところ」「マリのすてきなところ」です。

マリと日本 似ているところ		マリと日本 違うところ	
家族が大事	よく働く	雨季・乾季 vs 春夏秋冬	
伝統と歴史がある	伝統文化を愛する	文化	言葉
宗教がある	農業	衣食住	時間の使い方
こどもの笑顔		交通手段	衛生面
		生活水準	宗教
		人口密度	一夫多妻あり
		男女不平等	
マリの素敵だと思うところ			
エネルギー	民族の誇り	若者の国	人の心・気持ち
宗教	歴史と伝統	身近にある物を活用し、生活する	絆・つながり
助け合いの精神	黄金	いろいろな民族の多様な文化	大家族(人とのつながり)
			物欲のない豊かさ
			時間の使い方

アフリカが抱える課題

マリが位置する、広大な大地と豊かな自然に恵まれたアフリカ大陸。人々はあたたかく、ステキなところがたくさんあったと思います。しかし、その一方で、アフリカ大陸の国々は、「貧困」という大きな課題を抱えています。

「貧困」について、所得以外の生活の質や社会的側面から測定した数値を「人間貧困指数」といい、国連開発計画の人間開発報告書で報告されています。人間貧困指数には、開発途上国を対象とする場合と、経済協力開発機構の国々を対象とする場合の2種類ありますが、開発途上国を対象とする場合、

- ① 長寿で健康な生活
 - 40歳まで生存できない出生時確率
- ② 知識
 - 成人非識字率
- ③ 人間らしい生活水準
 - 改善された水源を継続して利用できない人口
 - 年齢の割に低体重の子どもの割合
 - 医療サービスを受けることができない人の割合

の3つをもとに算出します。

この数字によるとアフリカ、特にサハラ以南の国々は貧困指数が高く、多くの人々が苦しんでいる状況です。

サハラ砂漠



マリの子どもたち



フォトギャラリー

～おしゃれなマリ女性の女性たち～



このこの旅情報ノート



カラ=西アフリカ農村自立協会



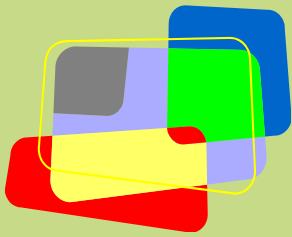
このこの旅情報ノート





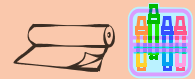
第3章

一緒に考えよう！こんな課題



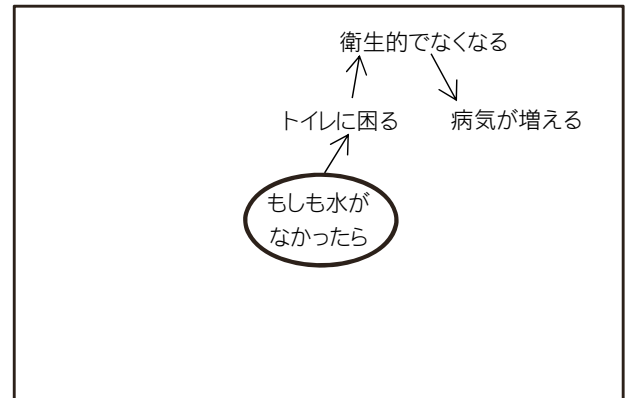
安全な水を求めて

❓ 水は普通に飲めるもの…ではありません。
もしも水が飲めなかったら、どんなことが起こるのでしょうか？



① 毎日の生活を思い浮かべてみましょう？
みなさんは1日にどのくらい水を使いますか？ どんな時に水を使いますか？

② では、もしも水がなかったら、どんなことが起こるでしょう？ どんなことに困るでしょう？
右のように模造紙に描きだしてみましょう。
その時、1つのことが起こったら、それが原因で次に起こること、またそれが原因で次に起こること…とどんどんつなげて考えてみましょう。
また関連することは、矢印でつないでみましょう。



③ 次の写真は、水に関連するマリの写真です。どんな場面だと思えますか？



A



B



C

UNICEF Volvic タイアップキャンペーン

④ 水についての資料「地球上の水問題」(→P.26)を読んでみましょう。

⑤ 資料を読んで、どんなことに気づきましたか？ どんなことを思いましたか？
地球の水の問題を解決するために、あなたにできることは何でしょう？



P.25のこたえと解説です。



自分たちがあたりまえと思っていることが地球的に見れば、あたりまえではないことに気づき、自分の生活を見直す。

3

- A** 水汲みは子どもたちの大切な仕事です。1日に4～5回、遠いときは井戸まで片道3キロも歩き、帰りは重い水を持って帰ります。
- B** 乾季になると多くの動物たちが、水を求めて水辺にやってきます。乾季は、草も生えないので、ゾウたちは農作物を食べに畑に入り込みます。数頭のゾウが畑に入れば、作物はすっかり食べ尽くされてしまいます。でも、ゾウたちも生き延びるために必死なのです。水辺に行きつくまでに死んでしまったり、子ゾウは鼻が短いため、水辺に届かず死んでしまったりすることもあります。
- C** 村の水源は、男の人たちが手で掘っただけの浅い井戸。囲いのない井戸は、滑りやすくとても危険です。この村では、3年間に7人の子どもと3人のおとなが井戸に落ちてしまいました。時には、動物が落ちてしまうこともあります。水は不衛生なので、伝染病も発生してしまいます。「水は茶色」「水は黄色」と思っているマリの子どもたちも多いようです。

※ マリの5歳未満の子どもの死亡率は出生1,000人のうち196人、世界で6番目に高くなっています。そしてその多くが、下痢やコレラ、結膜炎など不衛生な水が原因の1つとなっている病気です。



地球上の水問題

地球上にある水は約14億km³。そのうちの97.5%は海水です。淡水はたった2.5%しかありません。しかも、その大半は氷や地下水なので、人間が容易に使える水は全体のわずか0.01%しか過ぎません。また水問題の解決は、ミレニアム開発目標(→P.32)全体の達成に深く関わっています。

- 9億人(世界人口の13%)が、汚染から保護されていない水源を使っています。(2006年) / 参考: 1990年の値 12億人(世界人口の23%)
出典: WHO/UNICEF Joint Monitoring Programme for Water Supply and Sanitation (JMP) Progress on Drinking Water and Sanitation: Special Focus on Sanitation, 2008
- 25億人(世界人口の38%)が、適切なトイレを利用できないでいます。そのうちの12億人には、トイレすらありません。(2006年) / 参考: 1990年の値 24億人(世界人口の46%)
出典: WHO/UNICEF Joint Monitoring Programme for Water Supply and Sanitation (JMP) Progress on Drinking Water and Sanitation: Special Focus on Sanitation, 2008
- 学校に女子用のトイレがないため学校に行けない子供がいます。
- 安全な水とトイレなどが無い非衛生な環境が原因となり、毎年、下痢で180万人が死亡しています。そのうちの90%が5歳未満の子どもです。
出典: 2nd UN World Water Development Report, 2006
- 今世紀半ばまでに、最悪の場合で60か国の70億人が、最善の場合でも48か国の20億人が水不足に直面することになると予測されています。
出典: 国連世界水発展報告書
- 近年、世界的に水に関連する災害の発生件数が増加しており、自然災害による死者の90%以上は洪水、暴風雨などによるものです。
出典: 国連世界水発展報告書
- 急激な人口の増加や産業の発展に下水道などの衛生設備の整備が追いつかず、水質の悪化が問題となっています。
- 発展途上国の人口の50%が汚染された水源を使っています。
出典: 国連世界水発展報告書
- アジア・太平洋地域で安全な飲料水にアクセスできない人は7億人(2004年)。
- アジア・太平洋地域で基本的な衛生設備にアクセスできずにいる人は19億人(2004年)。
- アジア地域がミレニアム開発目標を達成した場合でも安全な飲料水、基本的な衛生設備にそれぞれ6億人、15億人がアクセスできない見込み。
- 水質が悪化し、利用可能な水で長期的な需要増大への対応を迫られる中で、水の利用者間での競争が激化しています。これがもっとも大きな不安定化要因となって現れる場所は、政治的境界線をまたぐ河川の流域です。



日本水フォーラムウェブサイト

STOP! 砂漠化

? 今、地球の砂漠化がどんどん進んでいます。一体どうしてなのでしょう?

- 1** みなさんは「砂漠化」ということばを聞いたことがありますか?
「砂漠化」というのは地球的な課題の1つです。砂漠化について知っていることをグループで出し合ってみましょう。



- 2** 「砂漠化」は何が原因で起こり、どんな影響をもたらすのでしょうか?
次のカードを組み合わせ、砂漠化に関する因果関係の流れをつくってみましょう。



砂 漠 化	気 候 変 動	干 ば っ
不 衛 生	貧 困	政治的経済的 不安定
草木の喪失	土地の劣化	過放牧
過耕作	焼畑農業	たきぎの利用
大規模灌がい	塩 害	水 不 足

※その他の要因があれば、白いカードに書き加えましょう。

- 3** 次の写真は、砂漠化を食い止めるためにマリで取り組まれていることを写したものです。
どんな取り組みだと思われますか? また、その他、砂漠化をストップさせるためにどんなことができると思いますか? みんなで話し合ってみましょう。

A



B



C

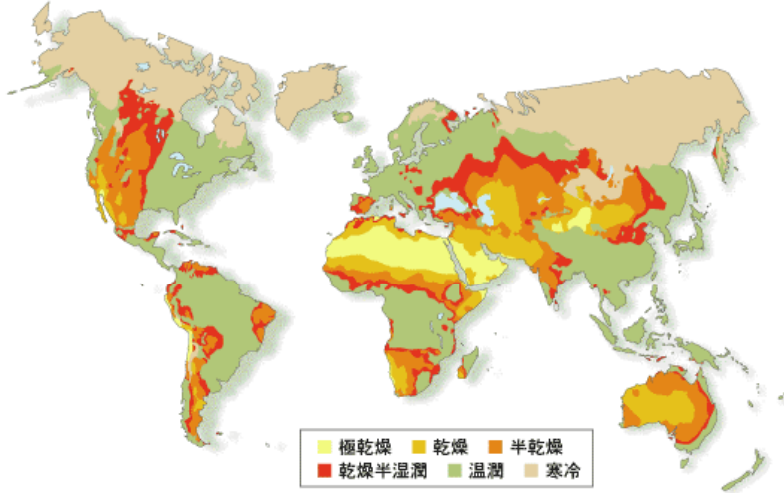




砂漠化の現状

「砂漠化」とは、国連砂漠化対処条約において、「乾燥、半乾燥、乾燥半湿潤地域における種々の要因（気候変動および人間の活動を含む）に起因する土地の劣化」と定義されています。砂漠化の影響を受けている土地は、世界の陸地の4分の1にあたる36億ヘクタール（日本の面積の95倍）に達し、2億5千万人以上の人々が砂漠化の影響下にあり、約10億人の人々が砂漠化の影響を受ける危険性があるといわれています。

マリでは、1990年ごろから、年間50万ヘクタールもの森林が減少し、砂漠化が進行しています。



国連環境計画UNEPウェブ

砂漠化の原因と影響

砂漠化の原因は、気候的要因と人為的要因が考えられます。この2つの要因が影響し合っって悪循環を招き、さらに砂漠化が進みます。気候的要因には、乾燥化や干ばつなどがあげられます。土地がやせて、食料の栽培ができなくなり、収穫高も減少します農業や林業、牧畜で生活している人は収入が減少してしまいます。人為的要因には、人口増加による薪炭材や耕作地拡大のための過度の伐採、過放牧、不適切な灌漑による表土への塩分集積のほか、貧困や市場経済の発展などの経済的な面も考えられます。

砂漠化が進むと、水や食料、燃料が不足し、病気にかかる人も多くなります。収入が減るため、出稼ぎに行く人が多くなったり、授業料が払えないため学校へ行くことができない子どもが増えたりします。

マリの場合もこのような状況が続いており、国の政策として砂漠化防止に取り組んでいます。

砂漠化を防ぐ取り組み例 ~カラ = 西アフリカ農村自立協力会の取り組みから~ (→P.29)

- A** 植林活動
- B** 既存の森林を守り、破壊されることを防ぐ活動

住民自らが木を育て、森を守ります。そのために苗づくり、植栽、その後の手入れの仕方などの技術を学びます。Bの写真は、自然保護意識を促す看板で、「過剰伐採をしない、森林火災を出さない」などと書かれており、31の村に立っています。

- C** 改良カマドの普及

写真の右は、3石カマドと呼ばれる石を3つ置いただけの伝統的に使用されているカマド、左は改良されたカマドです。カマドは、調理に使われるだけでなく、暖房や照明の役割を果たす重要な道具ですが、従来の3石カマドは薪を大量に使用します。改良カマドは、薪の量が減るだけでなく、調理時間を短くするので、女性の負担が減るとともに、火が外に出ないので、やけどなどの事故も防ぎます。

そのほか、自然環境が人々の生活にとって重要であるという意識を高めるための取り組みなども行われています。



ちょっとブレイク



「飽きないで、あきらめないで、続けているとちゃんとよくなる」 ~カラ=西アフリカ農村自立協力会~

マリでは日本のNGOなどによるさまざまな国際協力活動が行われています。

その中のひとつ、カラ=西アフリカ農村自立協力会の取り組みをご紹介します。カラ=西アフリカ農村自立協力会の活動目的は、「村の人たちが、より健康で明るい毎日を送れるよう支援すること」。「命」の水を得るために井戸を掘り、栄養を改善するために野菜園を造成し、病気予防の知識を普及させ、識字学習の普及をし、木を植え、女性たちに裁縫や刺繍の技術を教え…。農村の人達が自立した暮らしを手にするために、支援活動をしています。

過酷な条件にあるマリの生活改善に、長年にわたって着実に取り組んできた代表の村上一枝さんはおっしゃいます。「私たちがつらいことは、どこの国の人もつらい。困っている人には手を差し伸べたいのです。現地の人だけでやっつけける基盤ができるまでがんばります。」

自然保護についての取り組み **A**

「自分の村は自分達で護る」事をモットーに森林パトロール隊を31ヶ村に結成しました。森林の過剰伐採や薪商人の進入、森林火災を未然に防ぐよう連日パトロールを実施しています。



A

改良カマドの普及 (P.27)

石を積み上げただけのカマド(右)に比べ、改良カマド(左)は薪が半分に節約になり、女性の薪取りの労力を減少、火傷も防ぐことが出来るようになりました。カマドの材料は身近にある土を用い、壊れたときには簡単に直せるように指導しています。



B

野菜栽培で栄養改善 **B**

カラの支援で開設した共同農園で技術を習得した女性達は、畑で収穫した野菜を市場(マルシェ)で販売し、現金収入を得ることが出来るようになり、毎日の食材も増え、栄養も改善されました。(写真は、栄養学習をしているところです)



C

深井戸設置 **C**

清潔な水は飲料水、植林や野菜づくりなど、村の暮らしに必要なものです。日本の援助で手押しポンプの設置が行われています。

保健衛生環境改善事業 **D E**

医者や助産師がいなく、薬局もなく、多くの方はマラリア等の風土病や他の疾患で苦しんでいます。診療所の建設、助産師や看護師の育成、トイレの建設、エイズ予防、腸内寄生虫の駆除、衛生知識の学習などをおこなっています。現在は健康な環境づくりのために女性たちの活躍が始まりました。

教育の支援 **F**

小学校・中学校の建設、識字教室の建設、識字教師の育成と運営などを行います。

女性適正技術指導・女性の自立 **G**

子どもに着せる服を作りたいという要望から始まった裁縫や刺繍は、現在10ヶ村の女性センターで技術指導が行われています。はじめは日本人スタッフが、村の女性達に技術を教えてきましたが、現在は技術を習得した村の女性達が技術を教え、センターを運営しています。



D



E



F

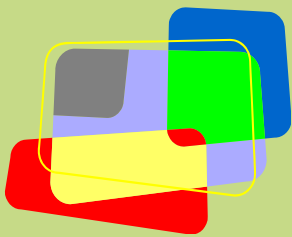


G



第4章

そして未来へ



世界を変えるスピーチ

① 地球は今、様々な課題を抱えています。
あなたが今、一番気になる課題は何ですか？



- ① みなさんは、「グローバルイシュー(地球的課題)」ということばを聞いたことがありますか？
原因が特定の地域だけでなく地球全体に関係している、深刻化すれば地球全体に影響がある、解決には地球全体の長期的な協力が必要である...そんな課題を「グローバルイシュー」と呼びます。
具体的にどんな課題があると思いますか？ グループでできるだけたくさん模造紙に書き出してみましょう。
- ② それぞれのグループが書き出した課題を発表し、みんなで共有しましょう。
- ③ 今みんなで出し合った課題の中で、あなたが一番気になる課題は何ですか？
グループで話し合っ、1つ選んでみましょう。
また、その課題について世界はどういう状況なのか、日本はどういう状況なのか、調べてみましょう。
- ④ さて、グループで選んだ課題を解決するための会議が開催されることになり、5分間のスピーチをすることになりました。なぜその課題に関心があるのか、その課題についてどんなことを思っているのか、その課題を解決するためにどうすればいいと思うか...などを盛り込んで、スピーチの原稿をグループのみんなで作ってきましょう。
- ⑤ では、会議の会場を想定して、実際にスピーチをしてみましょう。
- ⑥ ここに、「伝説のスピーチ」と言われている12歳の少女のスピーチがあります。この少女は、カナダに住む日系4世のセヴァン・カリス=スズキ。遊ぶことが大好きなふつうの女の子です。そのふつうの女の子が、世界中のおとなたちを感動させたスピーチです。聞いてみてください。(P.33~35)
- ⑦ スピーチをしてみてどうでしたか？
他のグループのスピーチや「伝説のスピーチ」を聞いてどんなことを感じましたか？
感想を話し合ってみましょう。



グローバルイシュー(地球的課題)と持続可能な社会

「グローバルイシュー」には様々な課題が含まれますが、大きく「人権」と「環境」の2つに分けられます。例えば、1992年ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された地球サミットで採択された、21世紀に向けた持続可能な開発を実現するための行動計画『アジェンダ21』では、貧困、人口問題、健康と環境、人間居住、大気保全、森林減少、砂漠と干ばつ、生物多様性の保全などの課題をとりあげています。また、2000年の国連ミレニアム・サミットで採択されたミレニアム開発目標では、2015年までに達成すべき目標として下記の8つの項目を掲げ、189の加盟国が公約しました。

それらに掲げられているそれぞれの課題は、「貧困の問題が紛争につながる」「紛争がさらなる貧困を生みだす」「紛争は最大の環境破壊である」「環境が破壊されれば、ますます貧困になる」といったようにつながっており、原因にも結果にもなり得る悪循環をつくりだしています。さらに、地域における課題、たとえば「多文化共生」などの課題も地球の課題と共通する部分が多く、つきつめれば同じ原因で問題が起こっていたりします。

「持続可能な社会」とは、「持続可能な開発」、つまり、次世代のニーズを満たす可能性を損なわないで環境を利用し、現在の世代のニーズを満たす開発が行われる社会のことを言います。グローバルイシューを解決しない社会は、持続「不可能」な社会なのです。

ミレニアム開発目標(MDs)

「今日われわれが直面する主たる課題は、グローバル化が世界のすべての人々にとって前向きな力となることを確保することである」とする国連ミレニアム宣言では、国際社会の支援を必要とする喫緊の課題に対する具体的な数値目標として、8の目標、21のターゲット、59の指標を掲げています。

貧困と飢餓をなくそう！(極度の貧困と飢餓の撲滅)

地球上では、5人に1人が1日1ドル未満の所得で生活をし、7人に1人が慢性的な飢えに苦しんでいます。また、もっとも裕福な1%の人々が、もっとも貧しい57%の人々と同じだけの所得を得ています。所得貧困により、十分な栄養を得られない、適切な教育や保健医療を受けられない、安定した職を得られないという困難に多くの人が苦しんでいるのです。

小学校に通えるようにしよう！(普遍的初等教育の達成)

1億1,500万人の子どもが学校に通っておらず、多くは南アジアとサハラ以南アフリカに住んでいます。途上国では5人に1人が学校に通っていないことになり、その5分の3は女の子です。また、世界中の成人のうち6人に1人が読み書きできません。その数は、8億7,600万人で、その3分の2は女性です。

男女の差をなくそう！(ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上)

教育を受けていない母親から生まれた子どもは、教育を受けている母親から生まれた子どもに比べ、栄養不良や5歳未満で死亡する割合が2倍になるというデータがあります。また、教育を受けた母親の子どもは就学率も高くなっています。

赤ちゃんを守ろう！(乳幼児死亡率の削減)

2002年、1,000人の子どものうち5歳未満で亡くなった子どもの数は、先進国では7人、南アジアでは97人、サハラ以南のアフリカでは174人に上ります。その背景には、貧困による不十分な食糧、不衛生な水、不公平な医療サービスが挙げられるほか、紛争や災害などで抵抗力の弱い子どもたちが犠牲となっているのです。

お母さんを守ろう！(妊産婦の健康の改善)

51万5,000件に上る妊産婦の死亡の99%は途上国で起こっています。先進国では、2,900人に1人の妊産婦死亡率がサハラ以南アフリカでは13人に1人です。

病気をふせごう！(HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止)

HIV感染者の90%以上が途上国の人で、サハラ以南アフリカは感染者全体の70%を占めています。毎年5億人がマラリアに感染し、100万人以上が死亡しています。このうち90%はサハラ以南アフリカに住んでいます。

くらしを良くしよう！(環境の持続可能性の確保)

世界の森林は、2000年までの10年間で日本の国土面積の2.5倍にあたる約9,400万ヘクタールが減少しました。そのうちの96%がアフリカと南米の熱帯林です。エネルギーの消費量は、世界の上位10カ国が全体の65%を占めており、そのほとんどが先進国です。世界の10億人以上が安全な水を利用できず、下水道などの基本的な衛生施設を利用できない人は26億人にのぼります。

世界のみんで助け合おう！(開発のためのグローバル・パートナーシップの推進)

ミレニアム開発目標の達成には世界的な協力体制の下での取り組みが必要です。もはや開発は、国連や政府やNGOだけが取り組むものではありません。世界中の人々が協力しなければいけないのです。



この星をこれ以上こわし続けないで

～ 12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ～

こんにちは、セヴァン・スズキです。エコを代表してお話します。

エコというのは、子ども環境運動(エンヴァイロメンタル・チルドレンズ・オーガニゼーション)の略です。

カナダの12歳から13歳の子どもたちの集まりで、今の世界を変えるためにがんばっています。

あなたたち大人のみなさんにも、ぜひ生き方を変えていただくようお願いするために、

自分たちで費用をためて、カナダからブラジルまで1万キロの旅をしてきました。

今日の私の話には、ウラモオモテもありません。

なぜって、私が環境運動をしているのは、私自身の未来のため。

自分の未来を失うことは、選挙で負けたり、株で損したりするのとはわけが違いますから。

私がここに立って話をしているのは、未来に生きる子どもたちのためです。

世界中の飢えに苦しむ子どもたちのためです。

そして、もう行くところもなく、死に絶えようとしている無数の動物たちのためです。

太陽のもとにでるのが、私はこわい。オゾン層に穴があいたから。

呼吸をすることさえこわい。空気にどんな毒が入っているかもしれないから。

父とよくバンクーバーで釣りをしたものです。数年前に、体中がんでおかされた魚に出会うまで。

そして今、動物や植物たちが毎日のように絶滅していくのを、私たちは耳にします。

それらは、もう永遠にもどってはこないんです。

私の世代には、夢があります。

いつか野生の動物たちの群れや、たくさんの鳥や蝶が舞うジャングルを見ることです。

でも、私の子どもたちの世代は、もうそんな夢をもつこともできなくなるのではないかと

あなたたちは、私ぐらいの歳のときに、そんなことを心配したことがありますか。

こんな大変なことが、ものすごいいきおいで起こっているのに、私たち人間ときたら、

まるでまだまだ余裕があるようなのんきな顔をしています。

まだ子どもの私には、この危機を救うのに、何をしたらいいのかはつきりわかりません。

でも、あなたたち大人にも知ってほしいんです。あなたたちもよい解決法なんて、もっていないっていうことを。

オゾン層にあいた穴をどうやってふさぐのか、あなたは知らないでしょう。

死んだ川にどうやってサケを呼びもどすのか、あなたは知らないでしょう。

絶滅した動物をどうやって生きかえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

そして、今や砂漠となってしまった場所にどうやって森をよみがえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

どうやって直すのかわからないものをこわしつづけるのは、もうやめてください。

ここでは、あなたたちは政府とか企業とか団体とかの代表でしょう。

あるいは、報道関係者か政治家かもしれない。

でもほんとうは、あなたたちも、だれかの母親であり、父親であり、姉妹であり、兄弟であり、おばであり、

おじなんです。そして、あなたたちのだれもが、だれかの子どもなんです。

私はまだ子どもですが、ここにいる私たちみんなが同じ大きな家族の一員であることを知っています。
そうです。50億人以上の人間からなる大家族。
いいえ、じつは3千万種類の生物からなる大家族です。
国境や各国の政府がどんなに私たちを分けへだてようとしても、このことは変えようがありません。
私は子どもですが、みんながこの大家族の一員であり、ひとつの目標に向けて心をひとつにして
行動しなければならないことを知っています。

私は怒っています。
でも、自分を見失ってはいません。
私はこわい。
でも、自分の気持ちを世界中に伝えることを、私はおそれません。

私の国でのむだづかいはたいへんなものです。
買っては捨て、また買っては捨てています。
それでも物を浪費しつづける北の国々は、南の国々と富をわかちあおうとはしません。
物がありあまっているのに、私たちは自分の富を、そのほんの少しでも手ばなすのがこわいんです。
カナダの私たちは、十分な食べものと水と住まいを持つめぐまれた生活をしています。
時計、自転車、コンピュータ、テレビ、私たちの持っているものを数えあげたら何日もかかることでしょう。

2日前ここブラジルで、家のないストリートチルドレンと出会い、私たちはショックを受けました。
ひとりの子どもが私たちにこう言いました。
「ぼくが金持ちだったらなあ。もしそうなら、家のない子すべてに、食べものと、着るものと、薬と、住む場所と、
やさしさと愛情をあげるのに。」
家もなにもないひとりの子どもが、わかちあうことを考えているというのに、
すべてを持っている私たちがこんなに欲が深いのは、いったいどうしてなのでしょう。
これらのめぐまれない子どもたちが、私と同じぐらいの歳だということが、私の頭をはなれませんが、
どこに生れついたかによって、こんなにも人生がちがってしまう。
私がリオの貧民街に住む子どものひとりだったかもしれないんです。
ソマリアの飢えた子どもだったかも、中東の戦争で犠牲になるか、
インドで物乞いしていたかもしれないんです。

もし、戦争のために使われているお金をぜんぶ、貧しさと環境問題を解決するために使えば、
この地球はすばらしい星になるでしょう。
私はまだ子どもだけど、そのことを知っています。
学校で、いや、幼稚園でさえ、あなたたち大人は私たち子どもに、世の中でどうふるまうかを教えてください。
たとえば、
争いをしないこと
話し合いで解決すること
他人を尊重すること
ちらかしたら自分でかたづけること
ほかの生き物をむやみに傷つけないこと
わかちあうこと
そして欲ばらないこと

ならばなぜ、あなたたちは、私たちにするなということをしているんですか。


なぜあなたたちが今、こうした会議に出席しているのか、どうか忘れないでください。
そしていっただれのためにやっているのか。
それはあなたたちの子ども、つまり私たちのためです。
みなさんはこうした会議で、私たちがどんな世界に育ち、生きていくのかを決めているんです。

親たちはよく「だいじょうぶ、すべてうまくいくよ」という子どもたちをなぐさめるものです。
あるいは、「できるだけことはしてるから」とか、「この世の終わりじゃあるまいし」とか。
しかし大人たちは、もうこんななぐさめの言葉さえつかうことができなくなっているようです。

おききしますが、
私たち子どもの未来を真剣に考えたことがありますか。
父はいつも私に不言実行、つまり、
なにを言うかではなく、なにをするかでその人の値打ちが決まる、といいます。
しかし、あなたたち大人がやっていることのせいで、私たちは泣いています。
あなたたちはいつも私たちを愛しているといいます。
しかし、いわせてください。

もしそのことばがほんとうなら、どうか、ほんとうだということを行動でしめしてください。

最後まで私の話をきいてくださってありがとうございました。

 『あなたが世界を変える日～12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ』
セヴァン・カリス=スズキ / 著 ナマケモノ倶楽部 / 編 訳 学陽書房発行



地球サミット

この伝説のスピーチは、1992年6月11日、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された国連の地球サミット(環境と開発に関する国際連合会議)の会場で、世界の指導者たちを前に行われました。

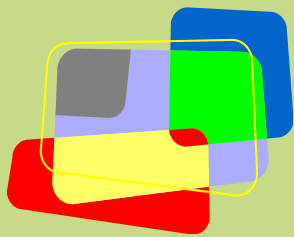
リオの地球サミットは、1992年6月3日～14日開催され、約180の国と地域の代表、国連機関、約8,000のNGO(非政府組織)が参加、延べ4万人を超える人々が集まった史上最大規模で、その後の様々な活動に大きな影響を与える会議となりました。

この会議では、持続可能な開発に向けた地球規模の新たなパートナーシップを構築するための「環境と開発に関するリオデジャネイロ宣言(リオ宣言)」とその行動計画「アジェンダ21」が合意されました。また、「気候変動枠組条約」と「生物多様性条約」が提起されました。会議開催後、「生物多様性」といった用語が一般にも知られるようになり、さまざまな地球環境問題や生態系、絶滅危惧種等に対する一般の関心が高まるきっかけになりました。

国際連合による環境や開発を議題とする会議は約10年ごとに開催されており、2002年に南アフリカ共和国のヨハネスブルグで開催された「持続可能な開発に関する世界首脳会議(環境開発サミット)」は第2回地球サミットとも呼ばれています。

なお、この第2回地球サミットをきっかけに日本の提案により、2005年からの10年間を「持続可能な開発のための教育の10年」とすることが決定されました。これは、「環境教育」「開発教育」「人権・平和教育」を3つの柱とし、「共生と公正を基本とした循環型の社会づくり」を目的としています。

参 考 资 料



目で見えるマリ



マリは、1960年6月、セネガルとともにフランスからマリ連邦として独立しました。国旗は、それに先立って1959年1月の憲法で定められましたが、当時は現在の縦3色旗の中央に黒人像を抽象化した黒いシンボルがつけられていましたが、1960年8月、セネガルの連邦離脱によって、国旗から黒人像を取り除きました。旗の緑は、もともと農業国であるマリの農産物を、黄色は純潔と天然資源を、赤は勇気と独立のための闘争で流された血を表しています。

人口


 12.7百万人(2008年 UNFPA)



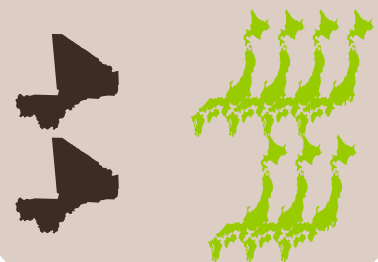
 128.2百万人



面積

 1,240,000km²
(日本の約3.3倍)

 377,887km²



言語

フランス語(公用語)
バンバラ語 等

民族

バンバラ、プル、マリンケ、
トゥアレグ等23以上

宗教

イスラム教80%
伝統的宗教、キリスト教

通貨

CFAフラン
655.957CFAフラン=1ユーロ
(固定レート)

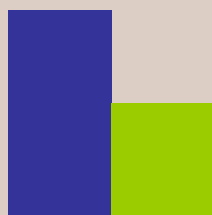
首都 バマコ



気候帯

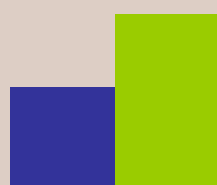
南部、西部: 熱帯サバナ気候
中央部: ステップ気候
北部、東部: 砂漠気候

平均気温



バマコ 27.9
名古屋 15.4

年間降水量




バマコ 888.5mm
名古屋 1565mm

日本との時差

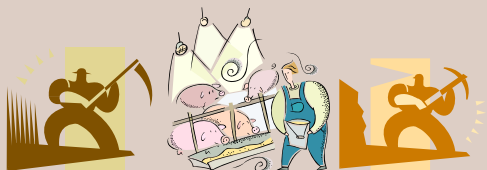
- 9時間



 国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken) 人口・面積・言語・首都・民族・通貨:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 日本の人口:世界子供白書2009(ユニセフ) 日本の面積:総務省統計局「日本の統計」 気候帯・平均気温・年間降水量:外務省ウェブサイト「探検しよう!みんなの地球」 名古屋の平均気温・年間降水量:気象庁観測部観測課観測統計室「日本気候表」(S46~H12年の平均) 日本との時差:世界の国一覧表(財団法人世界の動き社)

主要産業

農業(綿花、米、ミレット、ソルガム)
畜産、鉱業(金)



日本との
貿易主要品目



ゴム製手袋、打楽器等



精米、亜鉛のめっき鉄ロール等

一人あたりのGNI

500米ドル(2007年世銀)

37,670米ドル(2007年世銀)



在留邦人数

11人(2007年10月現在)

在日マリ人数

122人(2007年12月末現在)



出生時の平均余命

54年

83年



都市人口の比率

32%(2007年)

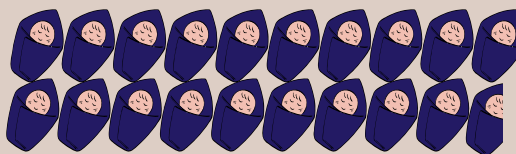
66%(2007年)



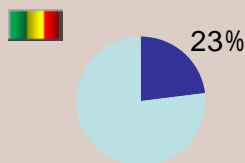
5歳未満児の死亡率
(出生1000人あたり)

196人(2007年)

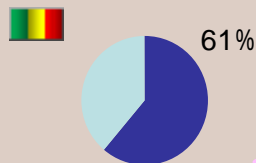
4人(2007年)



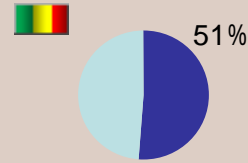
成人の総識字率
(2000~2007年)



初等教育
純就学/出席率
(2000~2007年)

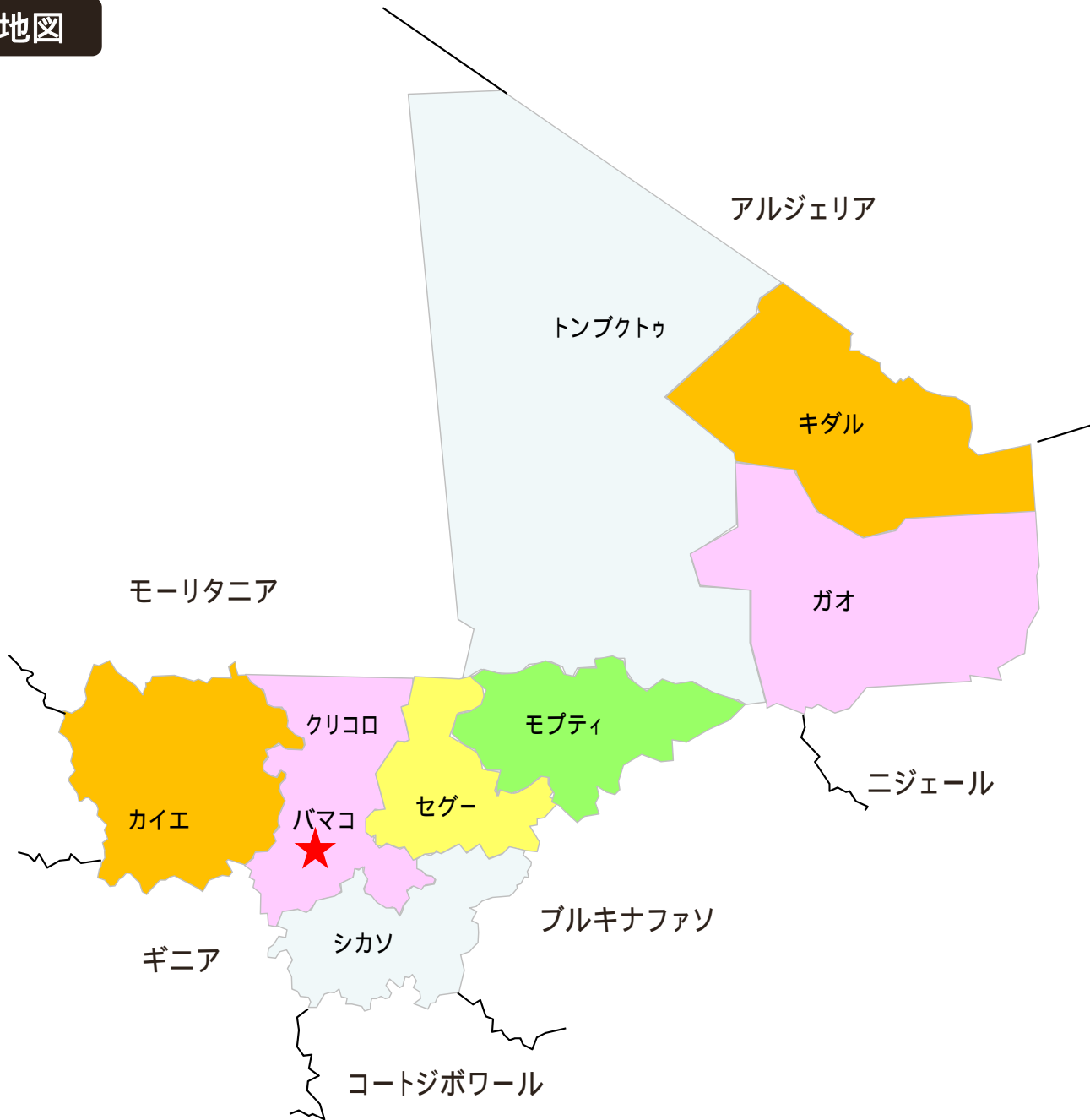


1日1ドル以下で暮らす人の比率
(2005年)



主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数・在日マリ人数・外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡率・1日1ドル以下で暮らす人の比率・成人の総識字率・初等教育純就学/出席率: 世界子供白書2009(ユニセフ)

マリ地図





アフリカ





参考文献・データ等の出典

外務省「各国地域情勢」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

外務省「探検しよう! みんなの地球」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>

総務省統計局「日本の統計」

<http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>

財団法人日本ユニセフ協会「世界子供白書2009」

<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>

在日マリ共和国大使館 <http://maliweb.info/ambassade%20.html>

特定非営利活動法人 カラ=西アフリカ農村自立協力会 <http://ongcara.org/>

のこのこ旅情報ノート <http://www2.wbs.ne.jp/~nokonoko/nmali-fotopagetop.htm>

マリ共和国社会と文化/マリ共和国のお祭り フェスティバル <http://www.malitour.com/>

アフリカの食文化と農業 http://www.jiid.or.jp/files/04public/02ardec/ardec40/key_note1.htm

インターネット連続講座:保坂実千代 <http://www.africa.kyoto-u.ac.jp/lecture/hosaka/index.html>

UNICEF・Volvicタイアップキャンペーン <http://www.unicef.or.jp/partner/event/volvic/index.html>

ウィキペディア・マリ共和国

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%9E%E3%83%AA%E5%85%B1%E5%92%8C%E5%9B%BD>

WOROKONOND 楽器紹介 <http://www.geocities.jp/worokonond/inst.html>

マンボ アフリカ 調理用バナナ <http://afrikojak.blog67.fc2.com/blog-entry-92.html>

アフリカ植物物語:ハーブ http://blog.livedoor.jp/afri_veg/archives/cat_50025811.html

NPO FUNSABA マリ共和国の紹介 <http://www5d.biglobe.ne.jp/~fan3/page005.html>

ご協力いただいた団体

特定非営利活動法人

カラ=西アフリカ農村自立協力会



2009年度教材作成チーム

安城市 長久手町

東海市 甚目寺町

東海市国際交流協会 東郷町

みよし市



特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター

財団法人 愛知県国際交流協会



世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 マリ共和国 

2010年3月

**発行
編集**

財団法人 愛知県国際交流協会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号

あいち国際プラザ

TEL:052-961-8746 FAX:052-961-8045

E-mail:koryu@aia.pref.aichi.jp

URL:http://www2.aia.pref.aichi.jp

印刷

トッパン・フォームズ株式会社



